レーザ溶接・3D積層造形に注目

タセト大阪支店長　寺道隆太氏

新型コロナが5類に移行して久しいが、当地区の需要はコロナ前の水準には戻っておらず、回復基調の頭打ち感が否めない。残業時間規制の強化も追い打ちとなり、ユーザーの稼働が全体的に減少しているものと感じる。

一方で溶接材料のニーズは高合金や銅合金、二相ステンレスとレス鋼は、高い強度や優れた耐食性から採用が増え、当社の二相ステンレス入りワイヤの需要増にもつながった。

ケミカル製品の需要も、やはり自動化や効率化を目的に、ロボット用スパッタ付着防止剤「クリアソート」や「スピーティグ」溶接用の深溶込み剤「スピーティグ」の浸透もあり、単価は総じて上昇傾向だ。

なかでも二相ステンレス鋼用ワイヤの提案に注力するとともに、最近引き合いが増加しているファイバーレーザ溶接機用や3D積層造形用の溶接ワイヤにも目を向ける。

人手不足を背景とし、溶接材料とケミカル製品における全体の需要量は減少しているものの、単価の底上げがあり、当支店における今年度の業績はほぼ横ばいで推移している。

今年の市況見通しとしては、前半は大阪・関西万博の影響による物流やプロジェクトの停滞懸念があるが、これ以降はIR構想などの進展に期待している。とはいえ、当支店としては景気動向に右往左往することなく、顧客からの信頼を最優先した活動を展開したいと考えている。

引き続き二相ステンレス鋼用ワイヤの提案に注力するとともに、最近引き合いが増加しているファイバーレーザ溶接機用や3D積層造形用の溶接ワイヤにも目を向ける。

敏感につかみ、的確な提案につなげたい。

「プレミアム」遮光面など提案

育良精機工具事業部大阪営業所所長　迫井章紀氏

関西地区では近年、物流センターの新設案件が続いた。これにともない電線敷設工事も多く行われ、当社のケーブル中間送り機「パワーボール」の需要が高まった。人手不足の現場において、省力化につながることが評価された。

溶接機は、バッテリティグ溶接機の需要が高かった。特に「ライトティグISK－Li180TIG」は180アンペアの高出力に対応しており、従来はグラス・ブラックプレミアムシリーズ」だ。

要だった工事でもバッテリ溶接機だけで作業可能になったことが評価されている。

当社は現在、高付加価値をコンセプトに掲げた製品展開を行っている。そこで重点的に提案したいのが、自動遮光溶接面「ラピッドビュー」だ。

このほか注目度の高い新製品として、ポータブルファイバーレーザ溶接機をこのほど発売する。出力は1・5キロワットと2キロワットの2タイプで、フィラーワイヤのフィーダーはシングルとダブルから選べる。レーザ溶接のほか、レーザ切断、レーザクリーニングにも対応する。

当社としては初のレーザ溶接機のため、まずは社員教育などの準備を整えたうえで、本格的な販売へと進みたい。

ユーザーの使用感や安全性にこだわったシリーズであり、なかでも「点付モード」が高く評価されている。

自動遮光面を点付溶接で使用すると、短時間で遮光のオンオフを繰り返すため目に負担がかかりやすい。一方、レーザ溶接では景気動向に右往左往することなく、顧客からの信頼を最優先した活動を展開したいと考えている。

引き続き二相ステンレス鋼は、高い強度や優れた耐食性から採用が増え、当社の二相ステンレス入りワイヤの需要増にもつながった。

ケミカル製品の需要も、やはり自動化や効率化を目的に、ロボット用スパッタ付着防止剤「クリアソート」や「スピーティグ」溶接用の深溶込み剤「スピーティグ」の浸透もあり、単価は総じて上昇傾向だ。

なかでも